



**業界最高の吸込仕事率<sup>(\*1)</sup>640Wを実現  
強力パワーが約4倍長持ち<sup>(\*2)</sup>するクリーナー 新「パワースター」を発売**  
紙パックの自動除じん機構を採用したほか、新開発衛生紙パックの採用により捕じん性能を強化

日立ホーム&ライフソリューション株式会社（取締役社長：石垣 忠彦）は、高性能ハイパワーモーターと「パワフルスタミナ構造」により、高い吸引力と持続力を実現するとともに、ナノテクと新開発の紙パックの採用によって捕じん性能と除菌<sup>(\*3)</sup>消臭機能を強化した、使い勝手の良い紙パック方式のクリーナー「パワースター」の新シリーズ2機種を9月10日から発売します。なお、上位機種であるCV-PJ10は、日立クリーナー50周年<sup>(\*4)</sup>記念商品です。

CV-PJ10は、日立独自の耐久性に優れた高性能ハイパワーモーターの送風性能を向上させたほか、空気流路の低損失技術により、業界最高の吸込仕事率640W（消費電力1,000W時）を達成しました。

また、「パワフルスタミナ構造」により、強い吸引力が約4倍長持ち<sup>(\*2)</sup>します。これは、電源コードを引くことにより、紙パックの内側に付着したちりを自動で落とす「ブルツトリフレッシュャー」と、ごみがたまっても空気を流す、本体ふた裏面に設けた「パワー長持ち流路」の組み合わせによって実現しました。強い吸引力が長持ちするため、紙パックの使用は1年間に3枚<sup>(\*5)</sup>ですみます。

CV-PJ10は、業界最大幅280mm<sup>(\*6)</sup>の「ワイドスーパー自走ヘッド」により、すばやく楽に掃除できるとともに、「きわびたスイングシャッター」を採用し、壁ぎわのごみ取り性能を向上させました。

衛生面では、業界で初めて<sup>(\*7)</sup>ナノテクを採用し、捕じん性能を約10倍アップ<sup>(\*8)</sup>した新開発の紙パック「ナノテク高捕じん衛生フィルター」を含む「ナノチタン・アレロオフ除菌消臭システム」により、超微細なちり<sup>(\*9)</sup>、ダニ・スギ花粉にもしっかりと対応します。ナノチタンと「ナノ波長LED」との組み合わせにより、捕集したペットの毛などのおいの消臭効果も約3倍<sup>(\*10)</sup>としました。

また、使い勝手の面では、「サッとズームパイプ」や「クルッとブラシ」、「ペタリンコ・クルッとヘッド」など、日立独自のラクラク機能を搭載しました。

なお、本製品は、日立生活家電事業における事業ステートメント「ずっと使うから日立」のコンセプトに基づいて開発されたものです。

—————「ずっと使うから日立」の視点—————

エコ	省資源化でCO <sub>2</sub> の排出量を約9%削減 <sup>(*11)</sup> 、紙パック代を年間2,800円以上節約 <sup>(*5)</sup>
ラクラク	「サッとズームパイプ」、「ペタリンコ・クルッと構造」などでラクラクお掃除
ナノテク	新開発の紙パック「ナノテク高捕じん衛生フィルター」を含む「ナノチタン・アレロオフ除菌消臭システム」で清潔・衛生

### 価格および発売日

型式	希望小売価格	発売日	月産台数
CV-PJ10（パワーヘッドタイプ）	オープン価格	9月10日	5,000台
CV-PJ9（パワーヘッドタイプ）	オープン価格	9月10日	15,000台

- (\*1) 2005年8月30日現在、一般家庭用床移動型クリーナーにおいて。
- (\*2) 6年前の当社従来機種CV-WB8との比較。当社試験ごみによる試験結果。結果は条件により異なります。
- (\*3) 試験依頼先：(財)北里環境科学センター 試験方法：菌を含む気流の除菌 除菌の方法：ろ過方式
- (\*4) 日立は、1954(昭和29)年12月25日にクリーナー第1号のT-H形を生産しました。
- (\*5) 当社試験ごみによる試験結果。当社従来機種CV-WB8で紙パックGP-150Fを月に1回交換する場合と同条件において。結果は条件により異なります。
- (\*6) 2005年8月30日現在、一般家庭用床移動型クリーナーのモーター駆動回転ブラシ付き吸口において。
- (\*7) 2005年8月30日現在、一般家庭用床移動型クリーナーの紙パックにおいて。
- (\*8) 当社「超極細帯電層」未採用パックフィルターGP-75Fとの、粒子0.3~0.5マイクロメートルの超微細じんの捕じん比較。
- (\*9) 大きさが1マイクロメートル(1/1000mm)以上の微細なちり。
- (\*10) 2年前のナノチタン未採用機種CV-PG9との比較。
- (\*11) 7年前の当社従来機種CV-W76との比較。日立は2012年までにCO<sub>2</sub>の6%削減をめざす「チーム・マイナス6%」に、参加しています。

## 需要動向と開発の背景

2005年度の家庭用掃除機の市場は、買い替えを基調とした約585万台の需要が見込まれています。紙パック方式は手入れが不要なことや、ごみ捨てが簡単なことから、復調傾向にあります(日立調べ)。

当社で掃除に対するお客様のニーズを調査したところ、トップは依然として強い吸引力ですが、昨今のペットブーム・健康意識の高まり、少子高齢化などにより、今まで以上に強い集じん・消臭性能のほか、より簡単に掃除できることが求められています。そこで今回の商品は、これらのニーズに応えるべく、日立クリーナー50年の技術を基に、徹底的に性能・機能を追究し、開発しました。

## 主な仕様

型式	CV-PJ10	CV-PJ9
吸込仕事率	640W～約80W	630W～約80W
消費電力	1,000～約300W	
本体寸法	313mm×266mm×224mm(長さ×幅×高さ)	
本体質量	3.6kg	3.5kg
パワフルスタミナ構造		
フィルター構成	ナノチタン・アレルオフ 抗菌消臭HEPAクリーンフィルター他	アレルオフ 抗菌消臭HEPAクリーンフィルター他
ヘッド	抗菌消臭イオンワイドパワーヘッド (モーター駆動回転ブラシ)	抗菌消臭イオンパワーヘッド (モーター駆動回転ブラシ)
ヘッド走行アシスト	ワイドスーパー自走	パワフル快走
スイングシャッター	(きわびた)	
延長パイプ	サッとズームパイプ	
クルッとブラシ		
本体色	チタンゴールド(N)	シルバーブルー(A)

## 取り扱い事業部・照会先

日立ホーム&ライフソリューション株式会社 電化事業部 事業企画部  
 〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号(日立愛宕別館)  
 電話/(03)3502-2111(代表)内線2456 [担当:鈴木]

## お客様からの問い合わせ先

お客様相談センター 電話/0120-3121-11

## 掃除機ホームページ

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/clean/>

以上

(添付資料)

## 【紙パック方式クリーナー新「パワースター」(CV-PJ10・PJ9)の主な特長】

### 1. 業界最高の吸込仕事率(\*1) 640Wを実現 (CV-PJ10)

掃除機の心臓部であるファンモーター（電動送風機）は、高効率の新形状固定翼の採用により、モーター内部の風の流れをスムーズにして、極限まで送風性能を向上させました。耐久性にも優れた高性能ファンモーターです。

また、本体各部の空気流路はもとより、延長パイプやホースの継手に至るまで、最適化設計により低損失化をはかることで、業界最高の吸込仕事率640W（消費電力1,000W時）を実現しました。

(\*1) 2005年8月30日現在。一般家庭用床移動型クリーナーにおいて。

### 2. 日立独自の「パワフルスタミナ構造」で強力パワーも紙パックも、約4倍(\*2)長持ち

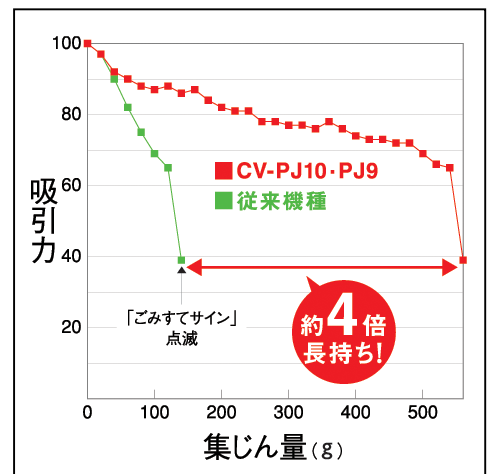
「ブルッとリフレッシュ」と「パワー長持ち流路」を組み合わせた「パワフルスタミナ構造」の効果で、強力パワーが約4倍長持ちします(図1)。また、紙パックもいっぱいまで吸っても強力パワーが約4倍長持ちするので、1年間に3枚ですみ、2,800円以上節約できます(\*4)。

#### 掃除のたびに紙パックを自動でリフレッシュする 「ブルッとリフレッシュ」

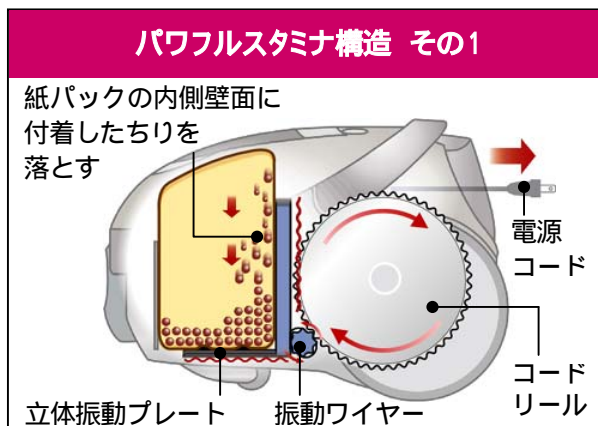
電源コードを引くと「振動ワイヤー」がL字型の「立体振動プレート」を振動させ、紙パックの内側に付着した微細なちりを落とします。掃除するたびに、紙パックの目詰まりがリフレッシュされるので、強力パワーが長持ちします(図2)。

#### 紙パックいっぱいまで吸っても、強力パワーが続く 「パワー長持ち流路」

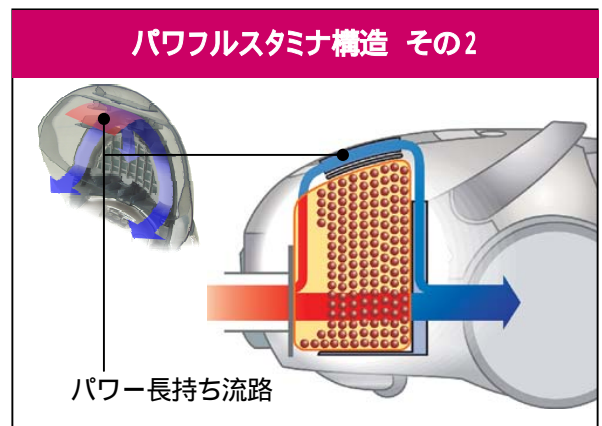
従来の紙パック方式では、紙パックにごみがたまると空気が流れにくくなり、パワーが落ちてしまいました。そこで、本体上部に空気の通り道である「パワー長持ち流路」を採用しました。紙パックにごみがたまってきても、空気がスムーズに流れるので、強力パワーが長持ちします(図3)。



[図1 パワフルスタミナ構造の効果(\*3)]



[図2 ブルッとリフレッシュ]



[図3 パワー長持ち流路]

(\*2) 6年前の当社従来機種 CV-WB8 との比較。当社試験ごみによる試験結果。結果は条件により異なります。

(\*3) 当社試験ごみによる試験結果。初期の吸引力(吸込風量)を100とした場合。約20gのごみを吸い込んだ後、吸引力を測定した結果。(CV-PJ10・PJ9は「ブルッとリフレッシュ」により自動で紙パックのリフレッシュを実施。)結果は条件により異なります。

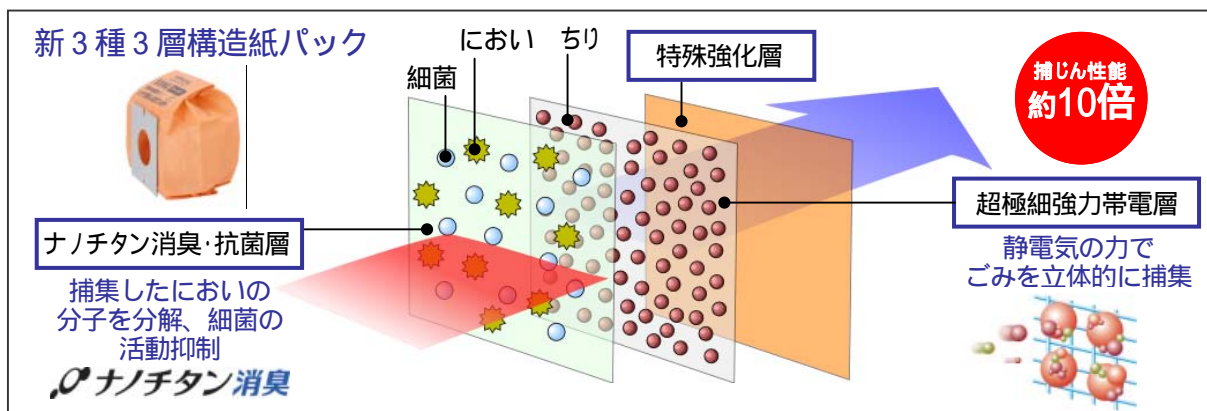
(\*4) 当社試験ごみによる試験結果。当社従来機種 CV-WB8 で紙パック GP-150F を月に1回交換する場合と同条件において。結果は条件により異なります。

### 3. 「ナノチタン・アレロオフ除菌(\*5)消臭システム」で清潔・衛生排気

#### 捕じん性能を約10倍(\*6)アップした新開発の紙パック、「ナノテク高捕じん衛生フィルター」

従来の紙パックと比較して、捕じん性能と消臭性能に優れた、3種3層構造の新開発紙パックを採用しました。目が細かいだけでなく、「超極細強力帯電層」が強力な静電気ので、超微細なちり(\*7)もしっかり捕集します。しかも、立体的に捕集するので、目詰まりしにくくなっています。

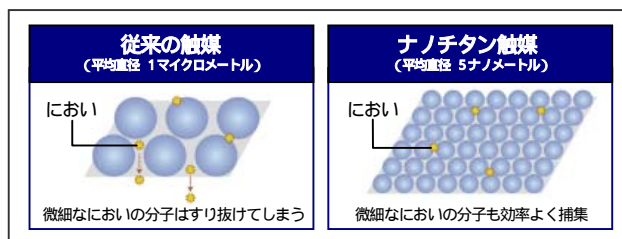
また、業界初(\*8)のナノチタンを採用した「ナノチタン消臭・抗菌層」が、捕集したにおいの分子を分解し、細菌の活動を抑制します(図4)。



[ 図4 新開発の紙パック「ナノテク高捕じん衛生フィルター」のしくみ ]

#### ナノチタン消臭により、ペットのにおいの消臭効果約3倍(\*9)を実現

においが付きやすい回転ブラシの刷毛やフィルターに、従来触媒の約1/200の大きさの「ナノチタン」を塗布したことにより(図5)、においの分子を効率よく捕集して、しっかり分解します。また、CV-PJ10は、フィルターに塗布したナノチタンと「ナノ波長LED」、「ナノテク高捕じん衛生フィルター」の効果で、捕集したペットの毛などのにおいの消臭効果を約3倍に向上しました(図6)。



[ 図5 従来の消臭触媒とナノチタン触媒の比較 ]



[ 図6 ナノ波長LED (CV-PJ10) ]

#### 捕じん率約99.9%の高捕じん

新開発の紙パック「ナノテク高捕じん衛生フィルター」を含む、複数の高性能フィルターで、1マイクロメートル以上の微細なほこりやちりを約99.9%捕集します。

#### 捕集したダニ・スギ花粉を99%以上分解(\*10)

フィルターに含まれる人工酵素の働きにより、気になるダニ、スギ花粉、犬・猫の皮脂などのアレロ物質を99%以上分解します。

#### 高性能フィルターでしっかり除菌

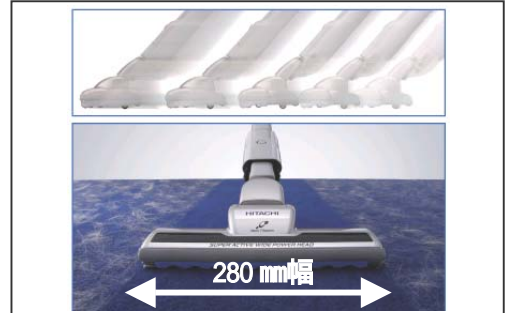
本体両側面に配した「アレロオフ抗菌消臭 HEPA クリーンフィルター」と本体後面に配した「ナノチタン・アレロオフ抗菌消臭 HEPA クリーンフィルター」(CV-PJ10) など、高い捕じん性能と抗菌機能を持った高性能フィルターで、吸い込んだ細菌をしっかりキャッチ、除菌するとともに、活動を抑制します。

- (\*5) 試験依頼先：(財) 北里環境科学センター 試験方法：菌を含む気流の除菌 除菌の方法：ろ過方式
- (\*6) 当社「超極細帯電層」未採用パックフィルターGP-75Fとの、粒子0.3~0.5マイクロメートルの超微細じんの捕じん比較。
- (\*7) 大きさが1マイクロメートル(1/1000mm)以上の微細なちり。
- (\*8) 2005年8月30日現在。一般家庭用床移動型クリーナーの紙パックにおいて。
- (\*9) 2年前のナノチタン未採用機種CV-PG9との比較
- (\*10) 試験依頼先：信州大学 試験方法：電気泳動法 分解の方法：人工酵素を繊維表面に処理

#### 4. 壁ぎわのごみや、じゅうたん上のペットの毛もワイドにしっかりキャッチ

グングン進んで、広い所もすばやく掃除できる280mm幅「ワイドスーパー自走ヘッド」(CV-PJ10)

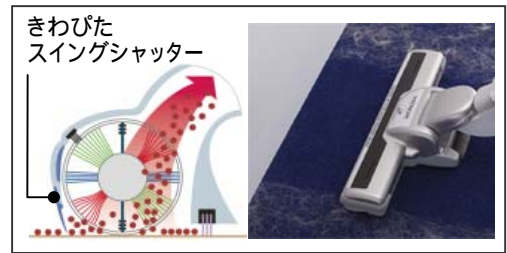
業界最大幅(\*11)280mmの幅広いパワーヘッドは、じゅうたんの上也グングン進む自走機能つきで、広い所もすばやく、楽に掃除ができます(図7)。



[図7 ワイドスーパー自走ヘッド]

壁ぎわのごみや微細なちりも強力に吸い込む「きわびたスイングシャッター」(CV-PJ10)

スイングシャッター機構を進化させた「きわびたスイングシャッター」は、ヘッドを動かすことで前部のシャッターが前後にスイングし、大きなごみから微細なちりまでしっかり吸い込みます。また、回転ブラシをヘッド前方に配置し、壁ぎわのごみ取り性能を大幅にアップさせました(図8)。



[図8 きわびたスイングシャッター]

新採用「ナノチタン8条回転ブラシ」でペットの毛もしっかりキャッチし、付着したにおいも消臭

回転ブラシの刷毛を8条とし、小型モーターで強力に回転させるため、じゅうたん上のペットの毛やしつこいごみもかき取ります。また、刷毛にナノチタンを塗布しているため、ブラシに付着したにおいも消臭します。

(\*11) 2005年8月30日現在。一般家庭用床移動型クリーナーのモーター駆動回転ブラシ付き吸口において。

#### 5. 「サッと!クルッと!」使いやすい、日立独自のラクラク機能が満載

手元のレバーで簡単調節「サッとズームパイプ」

手元にあるレバーで、使う場所や背丈に合わせてパイプの長さを簡単に調節できます(図9)。

低い所や狭い所もスムーズに掃除できる「ペタリンコ・クルッと構造」

ベッドの下など低い場所でも、ヘッドが浮かずに奥までしっかり掃除できます。また、手元のグリップを回転させると、ヘッドがクルッと回って、すき間もスムーズに掃除できます(図10)。



[図9 サッとズームパイプ]



[図10 ペタリンコ・クルッと構造]

### すき間や高い所も手軽に掃除できる「クルッとブラシ」

ヘッドをはずすとブラシが現れ、サッと掃除できます。また、ブラシの先端がクルッと回るので、掃除エリアも広がります。手元側への付け替えも可能です（図11）。



〔図11 クルッとブラシ〕

### その他の便利な機能

紙パックの取り替えが楽な「リクライニング式簡単フィルターセット」を採用しました（図12）。また移動の際は、狭い所ではホース根元の「サッとハンドル」（図13）、部屋間の移動には本体の「大型ハンドル」が便利です。床移動では「本体・手元ねじれんホース」と「大型ソフト車輪」の採用により、取り回しがスムーズにできます。



〔図12 リクライニング式簡単フィルターセット〕



〔図13 サッとハンドル〕

## 6. 環境への配慮

省資源化として、製品の軽量化、包装用発泡スチロールを廃止するなどして、CO<sub>2</sub>の排出量を約9%削減<sup>(※12)</sup>しました。また、日立独自の「パワフルスタミナ構造」により紙パックを約4倍長持ちさせることで、紙パックの交換頻度を約1/4に低減しています。さらに、電子基板には無鉛はんだを使用し、六価クロムを含まないネジや、鉛を含まない塩ビの採用など、EUのRoHS<sup>(※13)</sup>指令に対応しています。

(※12) 7年前の当社従来機種CV-W76との比較。日立は2012年までにCO<sub>2</sub>の6%削減をめざす「チーム・マイナス6%」に、参加しています。

(※13) Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipmentの略。欧州連合EU域内で取り扱う電気・電子機器製品を対象に実施する有害物質規制のこと。2006年7月1日以降、鉛・水銀・カドニウム・六価クロム・PBB（ポリ臭素化ジフェニル）・PBDE（ポリ臭素化ジフェニルエーテル）の6物質の使用が制限されます。

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---